

主な内容

本号は16頁です

- 新成人のつどい
- 山口市民文化祭（後期）
- 16地区めぐり⑬「名田島」

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



聖火リレー スタート
貞永信義さん



聖火皿へ点火
蔵重真昭さん（山口市）



2 区
山本 譲二さん



9 区
田中秀夫さん（山口市）



7 区
大津めぐみさん（山口市）

長野へつなげ！オリンピック聖火

今年にはオリンピックイヤー。昨年12月19日にアテネで採火された聖火は、日本に引き継がれ、1月6日から国内でのリレーがスタートしました。山口には1月12日に西日本・日本海ルートとして、福岡から引き継いだ聖火が12人のトーチランナーにより、リレーされました。日本では札幌以来26年ぶり、アジアでは4度目となるオリンピックの聖火は、いよいよ2月7日、長野の聖火台に点火します。

2/1
1998年No.1213

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

成

人

式

つて



婚礼や厄年をめぐる慣習、葬儀といった人の一生の中で行われる数々の儀礼(通過儀礼)の中でも重要かつ多彩な性格をもっているといわれる成人式。これを通して、一人前として社会から認められるとともに、成人としての権利を取得し、義務を負うという性格をもっているため、様々な国で成人式はたいへん重視されています。

現在、成人式は、法的な権利や義務について認識してもらうことを大きな意義としていますが、社会風潮の変化からか、昨今、式自体の意味や役割が大きく変化しつつあるようです。

成人式。あなたはどのように考えますか？

山口市主催で初めて成人式が行われたのは、「成人の日」が制定された翌年の昭和二十四年。当時は各地区ごとに成人式が開催されるのが主流で、旧市内の大殿、白石、湯田の三地区は合同で、他地区は公民館でそれぞれ行われていました。その後、市全体の成人式が挙行されるようになって、次第に各地区の式典が統合されていきました。

式では、新成人代表による「私たちの意見」のほか、先に成人になった方からの「激励のこトバ」や、母親の立場から新成人へお祝いのこトバを贈る「母のこトバ」、さらには太鼓や邦楽の演奏など様々なアトラクションも長く催されていました。

しかし、昔からの伝統ある儀礼であるがゆえに「堅苦しい」「おもしろくない」「時間が長い」などという声参加者から毎年のように聞かれるようになります。こうした声を受け、楽しく親しまれる成人式にしていこうと、市民会館に会場を移した昭和四十七年から、当時、中央公民館(昭和六十二年度に廃止。その後各地区ごとに公民館を設置)を中心に活動していた青年団体が集まった「市青年団体連絡会議(山口ユースグループ 通称Y Y G)」が中心と

なって、式典終了後に「新成人のおまつりひろば」と題して、のど自慢やゲーム、ダンスなどが開催されています。

「毎年五百人くらい来て、会場である小ホールに入りきれないくらいでしたね。当時はたくさんの人に協力してもらいながらも、ほとんどが手作りでした。フィーリングカップルをやったり、福引をやったり、本当に盛り上がりましたね。いい思い出です」。(当時Y Y Gに所属し、おまつりひろばの発案者のひとり 熊崎六朗さん)

その後、Y Y Gは所属団体の減少により解消、おまつりひろばも幕を閉じます。また、式典は新成人の声を受け簡素化するとともに、現在は久し振りにあった友達とゆつくり語り合える場として、新たにカフェテリアを設けています。「成人式については各自自治体とも毎年その内容をどのようにするか苦労しています。市では茶話会形式といったスタイルを昨年からとっていますが、今後いろいろなご意見を聞きながら内容を工夫していきたいと考えてます」。

(市生涯学習課)



思い出に残る式であれば（吉廣さん）
新成人の積極性が大切（田中さん）
出席者の意識の問題です（末永さん）

吉廣利夫さん、田中義治さん、末永慎一さん
 （仁保地区で成人式前夜祭を実施）

今の式はちょっと堅苦しいという感じがあるし、地区の中で本当に新成人のための式をやってやろうということ企画しました。出席者が楽しく思い出深いものであれば成人式の意味はあるのではないかと考えています。（吉廣さん）



最近の若い人はいわれたことはやるけれど、それ以上のことはしないという人が多い印象があります。地区で企画したこの前夜祭を通じて、仁保地区をみつめ、地区のために自分自身でもいろいろな企画をしてもらえればという願があります。（田中さん）



4年前、成人式に行ったけど、雰囲気は同窓会。反対に式そのものは来賓が多くて堅苦しい印象でした。友達に会えるというのもひとつの楽しみとして皆さん持っているんですけど、基本は「成人式に何をしに行くのか」という出席者の意識の問題のような気がしてます。（末永さん）



私はこう思っています！

式を工夫する必要があるかも
 柳井幸幸さん（佐山青年団）

佐山地区では、青年団が中心になって市の式典終了後に公民館で、地区の祝賀会を続けています。同窓会みたいなものだけどみんな楽しく過ごしています。

市の成人式では騒いだり、あいさつを聞いていない人が多いようですが、騒ぎたい年ごろだからある程度は仕方ない面もあると思ってます。もっと式を工夫する必要があるのかも知れません。地区の祝賀会は今後も続けていきます。

もう少し大人の自覚をもって！

竹岡 洋子さん（主婦）



二年前に娘が成人式で光栄にも新成人代表として「二十歳の決意」を述べました。しかしながら、会場から知らない人がひやかしの声。ちょっとショックだったですよ。どこの成人式でも出席者のマナーは頭の痛い問題のようにですが、大人になったという自覚や心づもりはきちんともってほしいものですね。

式そのものは大きな意味があるし、あつてしかなるべきと思ってます。だけど、式を出席者のためにおもしろくする必要はないんじゃないでしょうか。

成人式に出席して…

やっぱり友達に会えるのが一番っちゃ

式よりも、みんな友達にあえるというのが楽しんじゃやないのかな。成人式そのものは人生の中でもとても重要なものだから、昔から続いている形式や意味は大切にしたいと思うけど、今みたいに式を短くコンパクトにした方がいいと思いますね。

中野美奈子さん、岡屋裕之さん
 （「二十歳の意見」発表）
 安部夕子さん、繁村俊正さん
 （万歳三唱）



やっぱり友達に会えるというのが成人式に参加して一番の楽しみですね。だけど、その一方で成人式はひとつの節目の式としてとても大切なものだな、とも感じています。二十歳になったという実感はまだないけど、これから少しずつついてくると思いますね。

松原慶子さん
 平尾武文香さん



平田晃朗さん
 増川達規さん
 三谷淳二さん（写真左から）



以前は「成人式って堅いのでは」と思っていたけど、今日来てみたらカフェテリアがあって自由にケーキを食べて友達と話すことができたりして、堅いというイメージはどこかにいっちゃんいきました。式が終わったら友達と遊びにいきます。

山口市長選挙
山口市議会議員補欠選挙
立候補届出の説明会

四月二十六日に予定されている山口市長選挙及び山口市議会議員補欠選挙に立候補される方の、立候補届出の手続き及び選挙公営の手続きなどについて、「事前説明会」を次のとおり行います。

当日は、届出用紙などもお渡ししますので、関係者は必ずご出席ください。

日時 二月二十七日（金）
 午前十時～午後三時
 場所 市役所第六・七会議室
 （三階）

第26回後期

山口市民文化祭

2月7・8日 山口市民会館

2/7(土) 開演13:30 終演15:30
入場料 500円

創作集

「…いろ、そしていろいろ…」

色・彩・艶・情・イロ

- 詩 ー山口詩話会ー同一
- ダンス ースタジオFー
- 「KED PRIDE IASKA」
- 詩吟 ー寶心流吟道寶水会ー
- 邦楽 ー箏玲会・春優会ー
- 日舞 ー銀扇会・錦川会・かす雅会・藤美会・勝須恵会ー

2/7(土)・8(日)

展示 10:00~17:00(8日は16:00まで)
お茶席 10:00~16:00(入場は15:30まで)
お茶券 300円

展示

陶芸・木彫・染色展

- 野萩陶友会
- 木彫 中村教室
- 染色つるや教室

造形・編物・服装 手づくり展

- 山口造形学院
- 山口ニットの会
- クイン編物学院
- メトロ文化服装専門学校

山口市いけ花「きさらぎ展」

お茶席

煎茶席

三葵亭賣茶流山口吉祥会

抹茶席

裏千家山口香尤会

2/8(日) 開演13:30 終演15:00
入場料 1000円

バレエ・ダンス部門

「Various Dance」

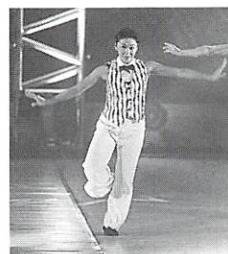
ーこいね塾ー

SHALL WE DANCE?



ーFJC JAZZ DANCE CLUB DANCINGー

- Let's begin
- MEMORIES MEMORIES
- シャ・ナ・ナ・ナ・ナ
- ALL RIGHT
- JANP
- KED PRIDE IASKA
- I WAS BORN TO LOVE YOU



ー加藤舞踊学院ー

- さあ、踊りましょう
- わらいごえっていいな
- ハートのパレード
- 街角にて B

- フラダンス フキラウソング
- スペイン舞踊 アレグリアス
- 中原中也詩より 別離



第26回後期山口市民文化祭に寄せて



山口市文化協会会長
村岡満さん

山口市民文化祭は今年で二十六回目を迎える大変歴史のあるもので、文化協会所属八十三団体それぞれの研究、創作の発表の場となっています。

今年のテーマは「いろ」ということですが、「いろ」はとらえ方によって様々な意味があると思います。舞台創作などの部門ごとに「いろ」というものをどのよう

に表現するのかに注目していただきたいと思っております。文化活動は創作する者だけのものではありません。見る人、聞く人がいなければ文化活動は成り立っていかないものです。今回発表されるみなさんは、とても熱心に取り組んでおられるので、市民の方も会場に足を運んでいただいで、叱咤激励していただきたいと思っております。そして、この素晴らしい山口市の文化に触れていただいで、創る人、観る人、聞く人、ともに感動を分かち合っていたいただければと思っております。

16地区めぐり⑬

名田島

県内有数の穀倉地帯。圃場整備により近代的な農業を展開するとともに、生活基盤整備として農業集落排水事業も進行中。平成2年完成の山口南総合センターは、文化・スポーツなど生涯学習の南部地域の拠点となっています。

人口1,664人、491世帯(1月1日現在)

①名田島出張所・公民館

(☎0839-72-0710・0839-72-6720)

山口南総合センター(☎0839-72-8333)

山口市南保健センター(☎0839-72-9850)

②山口市適応指導教室あすなろ相談室(☎0839-73-6257)

③山口中央農協名田島支所(☎0839-73-0313)

④名田島小学校(☎0839-72-0711)

⑤名田島幼稚園(☎0839-72-2600)

手水川 かつて島であった当時の泉水で、面影川と名付けられ舟人が飲んだといわれています。

六神社 六座の神を祀っている。島の開墾のとき社を建て鎮守したといわれています。

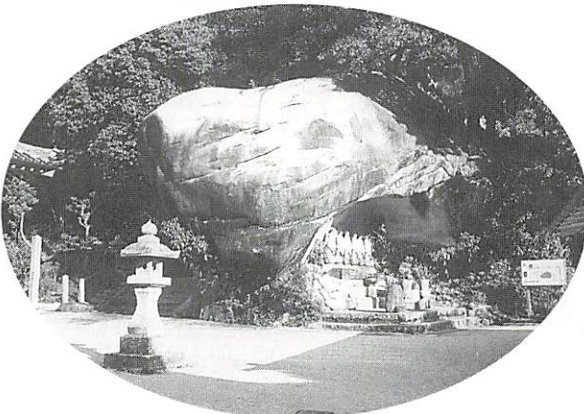


手水川



大道寺

岩屋山境内の巨岩



六神社



森重雪島の墓

(維新の戦役に従軍、脱退騒動にもかかわるが釈放され、画筆に親しみ、多くの子弟に教える)



市指定有形文化財
霊光院五重小塔

地藏院 山号を岩屋山。秋穂八十八ヶ所霊場の第八十三番札所。境内に多くの巨岩があります。

霊光院五重小塔 平成3年に地藏院に移された。防府天満宮境内に五重塔建立が計画され、防府宮市の大工松屋喜右衛門が造った模型。隠居して霊光院にいた常栄寺の諦州和尚に贈られた。塔建立は天保の一揆で中止となりました。(20分の1の模型、高さ約2.8m)



名田島の干拓(開作)の歴史

「名田島の歴史は干拓の歴史」といわれるように、毛利氏の時代から昭和初期まで、相次ぐ干拓によって名田島は形成されました。

干拓は、水深の小さい海面や湖面を堤防で囲み、潮汐の干満差やポンプを利用して内部の水を排除し土地を造成します。土地は埋立と異なり、堤防外側水面下に

あります。かつて海であった名田島の干拓も、榎野川や南若川からの土砂の堆積などで出来た干潟に堤防を築き進められていきました。防長では一般に新田の開発や開発した新田を開作といいました。

現在の「島」と呼ばれる小丘陵の集落は上古の時代、名田島地区が海であった頃、名田島と呼ばれる島でした。名田島地下史研究会の木村義雄さんは、山口市史や慶長十年頃の作といわれる『慶長国絵図 周防国・長門国』(国指定重要文化財・宇部市立図書館蔵)などの資料によって、一六〇五年頃には、名田島はすでに陸繋ぎの島であったと会の機関紙に発表されています。

江戸時代、藩財政のための貢租増徴策などから干拓は全国で行

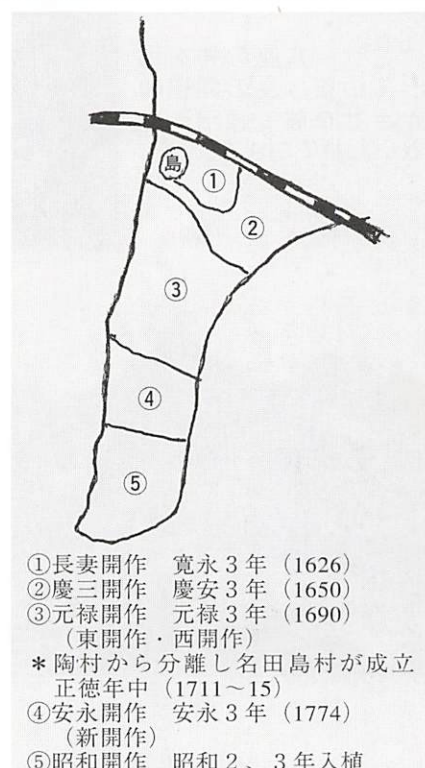
われました。毛利藩においても、藩政初期の慶長十五年(一六一〇)検地から維新後の明治六年(一八七三)の地租改正までに田畠面積を約五割も増やす新田開発が行われています。

昭和開作

名田島の最も新しい干拓は昭和開作で、大正十二年に県営事業として着手されました。昭和二年に第一期として二十五戸が移住、翌三年にも二十五戸が入り、各戸に平均二・五ヘクタールの田と十アールの宅地が配当されました。米麦作を主体に牛馬の飼育や雑穀野菜類作、副業として養鶏養魚が営まれました。

初めての土地での農業、地力の未熟による収穫不足に加えて、移住直後の昭和四年に昭和恐慌がおこりました。米価低落、財政不況が深刻な苦難をもたらし、土地家屋買入金に対する償還金に移住者は最も苦慮し、借入金償還の猶予などを県に陳情しています。「血のじむ嘆願」などの見出しで全国にも報道される状況でした。

再び大きな悲劇が襲ってきました。昭和十七年八月二十七日の



台風襲来です。全国的にも大きな被害を与えた台風でしたが、昭和開作の受けた損害はことに甚だしく、名田島村内の死者三十二名、家屋の全半壊百七十七戸、五百ヘクタールの水稲が全滅という大被害でした。その惨状は広く世の中に伝えられ、全国各地から救援物資が届きました。村内では挺身隊を組織し、村をあげての復興作業が続ききました。

「昭和恐慌のときは、父が昭和区長をつとめおり、移住者の署名をまとめて県に陳情しました」と昭和西の竹内勲さん。家族



は昭和三年に新南陽から移住され、竹内さんは当時

四歳でした。「米一俵八円だったのが不況で四円五十銭から五円まで下がったことなど綿密な記録を父が残しています。梅雨時など通

学路に水が溜り、県道を迂回して通学したことを覚えています。移住後は初めての土地で心細いのでしよう、同じ出身地の人で仲間を作ったりされていたようです。十七年の台風では壊滅的な打撃を受けました。堤防に動員がかかりましたが、八時頃だったでしょうか決壊し、あとは阿鼻叫喚という悲惨なものでした。被害の大きさに開作をする人もおり、私も前年に満州にいたことから、父親に満州に行きたいといったところ『逃げるわけにはいかん』と激怒されました。

近代的な農地にして農業を営展さすことが先人に対するつとめと思っっています」。

穀倉地帯・名田島の歴史は長妻開作以来の移住者の不屈の努力の歴史でもあったのです。

平成八年に国の史跡に指定された「周防灘干拓遺跡」のうち「名田島新開作南蛮樋」は昭和開作の完成によりその使命を終わり、一時は取り壊そうという話もありました。「長州藩新田開発の歴史―北の江開作百五十年の歩み―」の著書もあり、南蛮樋の文化財指定に尽力された故石川卓美さんを最初に南蛮樋に案内されたのは木村義雄さんです。「保存状態



新開作の南蛮樋

も良く、山口市に一つは樋門を残しておきたいといろいろ努力していただきました」と当時を振り返られます。木村さんは会員三十九名の「名田島地下史研究会」の中心となって年二回の機関紙『地下史研究』を発行されています。「昭和六十二年から始めて現在二十四号。自分の地区の歴史をさらに深く調べるのがやがいです。地の人が関心を持たないと地区の歴史は消えてしまいます」と話されています。

地区面積に占める耕地面積は十六地区で一位。一方で、高齢化率二七・九六%（二月一日現在）も一位。また名田島小学校児童九十四人・名田島幼稚園児十七人（二月二十三日現在）と少子高齢化は地区の大きなテーマです。「少子高齢化というよりも弱年層の減少が問題の本質と思います」と名田島地区協力委員協議会の浅



原利夫会長。「農業はいわゆる三Kの仕事、しかも米価の



名田島ルネサンス

暴落や農産物の輸入など希望が見えない状況が若者の減少とも結び付いています。しかし農業の見直しは必ずくると思います。そして楽しい名田島を若者にアピールしたい。名田島の良さをもう一度掘り起こしてまちづくりを考えたい。「名田島ルネサンス」です。「米麦中心の大規模農業が名田島の農業の特色。その特色ゆえ

にきびしい状況になっていきます」と山口中央農協南部管理センターの河村博次マネージャー。「逆に



転換のチャンスとしたいですね。兼業農家がほとんどの

今、農業というのはプラスワン、農家ゆえの選択肢を持っていると思えばいい。ご婦人を主体にハナッコーリーや花など米から離れた農業もはじまっています。農業の担い手としての女性の力がこれから農業のひとつのポイント」と話



されています。「地区の文化の振興に農協のバックアップが大きい」と話されるのは公民館運営審議会の木村亘会長。「ふるさとまつりや夏まつりでも農協関係の団体の活動が活発です。たしかに若者が少ないというアンバランスが地区の活気づけの妨げになっていま

す。南総合センターもあることですし、南部六地区で連携をとるなど、若者が集まりやすいスポーツを中心に活動を広げていきたいと思っています」。



少子高齢化が進むなか、地区の社会福祉協議会と青少年健全育

成協議会を兼ねられる河村咄男会長は「農業の第一線で働いているお年寄りが多く、昔ながら『自分のことは自分で』という考えが強いですね。さらに高齢化は進みますから福祉というものに対する意識改革も必要でしょうし、お年寄り同士の助け合いと両面を進めていきたい」と話されています。



「高齢社会を迎え、男性にも参加してもらう介護教室や料理教室にも取り組み始めました」と松永君子婦人会長。「婦人防火クラブが県消防総合大会の水バケツ消火競

技の部で優勝するなど、婦人会でなければという思いが一生懸命な活動につながっています。婦人会にとって福祉と環境は大きなテーマです。日常生活と切り離せない問題だけに女性の果たす役割も大きいと思っています」。「老人クラブでなくてもシル

バー人材センターなどの団体に入っているならば、行事のときにその団体に呼び掛けたり、一緒に行事もできます。小学校児童、幼稚園児との交流も年二回ずつ」と武安順次老人クラブ会長。「小さな地区



だからこそ縦横の交流を深め、地域が一つになるよう

に活動の輪を広げています」。小さな地区の大きなイベントは「山口・名田島田園マラソン大会」と「菜の花フェスティバル」。「空気はきれいだし景色もいい。来年も来ますよ」と言われると本当にうれしそうですね」と田園マラソン大会（今年は二月十五日）の木村恒之会長。「名田島のPRとともに、若者にも



名田島に帰ってくるきっかけになっ

てほしい。百五十人ぐらいが大会の世話をしますから、選手と世話人、世話人同志の連帯意識も深まります。特に三十代から四十代の人を中心になってやってくれますから、地区の若者の活動にも波及していると思います」。田園マラソン実行委員長は田中英照さん。「大学から帰った時、名田島に同級生が八人残っていましたからソフトボールのチーム

を作りました。好きな部分で結び付けてメンバーも増やしていき、公民館行事にも協力するようになりました」。大学卒業後に名田島に帰ったのは「子供の頃の周りの人との温かいふれあいの経験があったから」と話される田中さん

「地域の中で親が一生懸命にやる姿を子供たちに残してやりたいんです」。



「菜の花フェスティバル」（今年三月二十二日）の主催は田園名田島きらめくふるさとづくり実行委員会。「南総合センターまつり」と同時開催ですし、地域の垣根をこえた行事と思っています」と

三輪正明会長。「地域の活動を支えているのは、みんなの協力、ボランティアです。割り当てるボランティアから自主的なボランティアへ、たとえば、活動できる日数や技術を登録するボランティア銀行のようなものがないか。それは一人一人が地域の活動に参加するという意思表示でもあるわけです」。実行委員会は去年から名田島の新名物となった榎野川河川公園のシバザクラの管理も始めました。活動をとおして「みんなの心の中に花を咲かせたい」と三輪会長。きらめくふるさと名田島の春はもうすぐです。

《申告の時期が近づいてきました》

今年も市・県民税の申告時期が近づいてきました。平成十年度（平成九年分）の市・県民税申告の対象者は、平成十年一月一日現在、山口市に住んでいる人で、九年中に所得のあった人です。それでは、どのような人が申告の必要人でしょうか。左記を参考に、申告の必要人は期限内に申告を済ませましょう。

市・県民税の申告が必要な人

<h3 style="text-align: center;">給与所得者</h3> <p>① 給与以外に農業所得・地代・家賃・配当・互助年金などの所得があった人。（所得税では、給与以外の所得が二十万円以下の場合、確定申告の必要はありませんが、市・県民税の申告は必要です。）</p> <p>② 日雇い、パート、中途退職の人など勤務先の事業主などから市役所に給与支払報告書が提出される人。</p> <p>③ 雑損控除や医療費控除を受けようとする人。</p>	<h3 style="text-align: center;">給与所得者以外</h3> <p>① 事業所得（営業・農業・その他の事業など）や不動産所得（地代・家賃など）のある人。</p> <p>② 公的年金（国民年金・厚生年金・共済年金など）の受給以外に所得のある人。</p> <p>③ 公的年金で生活している人で、所得控除を受けようとする人。</p>
---	---



申告しなくてもよい人

- ① 所得税の確定申告をされた人。
- ② 前年中の所得が給与所得だけで、勤務先の事業主などから、給与支払報告書が提出されている人。



注意

国民健康保険に加入されている人は、前年に所得のなかった人も、申告書裏面の通信欄に必要な事項を記入して申告してください。

※市役所課税課では、市・県民税の申告相談を下記の日程により行います。必要書類をご持参のうえ、それぞれの会場におこしください。

平成10年度市・県民税申告相談、受付日程

開催日	会場	受付時間
2月16日（月）	佐山公民館	9時30分～16時00分
17日（火）	鑄銭司公民館	
18日（水）	陶公民館	
19日（木）	嘉川公民館	
20日（金）	二島公民館	
23日（月）	吉敷公民館	
24日（火）	名田島公民館	
25日（水）	大内公民館	
26日（木）	平川公民館	
27日（金）	大歳公民館	
3月2日（月）	仁保公民館	
3日（火）	小鯖公民館	
4日（水）	宮野公民館	
3月5日（木）	大石地区市役所課税課	
3月16日（月）	湯田場へ	

※2月16日～3月4日の申告期間中は、職員が各会場に出向いており、市役所会場の担当職員が最小限の配置となっております。そのため、市役所で申告される場合は長時間お待ちいただくこととなりますので、できるだけ各日程会場へ申告していただきますようお願いいたします。

【申告に必要なもの】

- ① 申告用紙（事前に市から送付してある方）
- ② 印かん
- ③ 源泉徴収票・各支払調書
- ④ 生命保険料・社会保険料・損害保険料・医療費などの領収書や証明書
- ⑤ 配偶者の所得のわかるもの
- ⑥ その他、所得計算に必要なもの

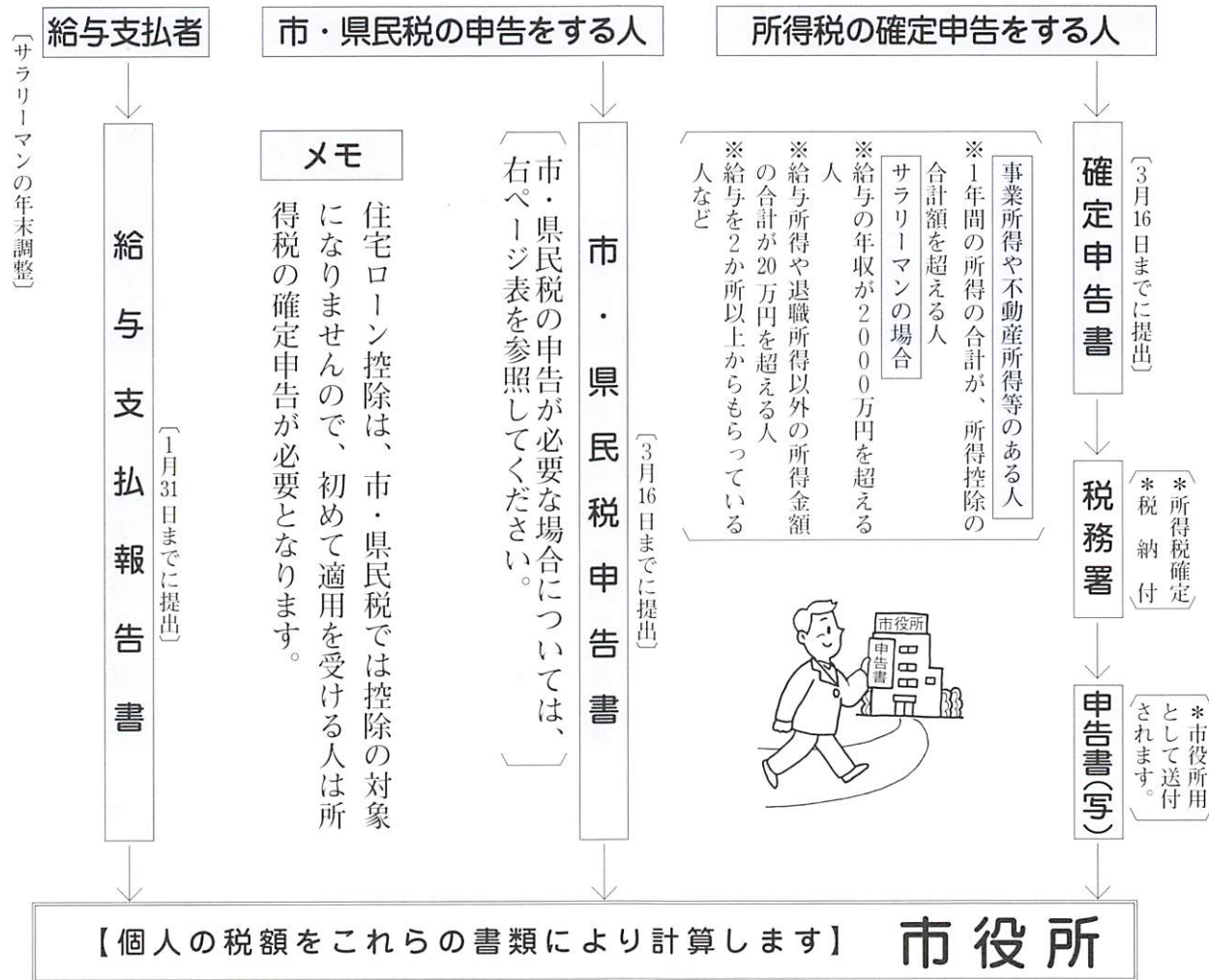


受付 2月16日～
3月16日

市・県民税に関するお問い合わせは：
課税課市県民税担当まで
☎ 222-4111（内線226752271）

（ご都合のよい場所で申告してください。）

市・県民税が決定されるしくみ



平成10年度は、特別減税が実施される予定です。

税額決定

* 主な控除の一覧

(所得税と住民税の比較)

控除種類	所得税	住民税	
障害者控除	一般	27万円	26万円
	特別	35万円	28万円
寡婦控除	一般	27万円	26万円
	特別	35万円	30万円
寡夫控除	27万円	26万円	
勤労学生控除	27万円	26万円	
老年者控除 (S8.1.1以前生) (所得1,000万円以下)	50万円	48万円	

※なお、このほかに
 ・配偶者特別控除
 ・生命保険料控除
 ・損害保険料控除
 ・医療費控除
 などがあります。

控除種類	所得税	住民税		
基礎控除	38万円	33万円		
配偶者控除	一般	38万円	33万円	
	老人 (S3.1.1以前生)	48万円	38万円	
	同居特別障害	一般	68万円	54万円
老人		78万円	59万円	
扶養控除	一般扶養	38万円	33万円	
	特定扶養 (S50.1.2~57.1.1)	53万円	41万円	
	老人扶養	同居老親等	58万円	45万円
		同居老親等以外	48万円	38万円
	同居特別障害	一般扶養	68万円	54万円
		特定扶養	83万円	62万円
		老人扶養	同居老親等	88万円
同居老親等以外	78万円		59万円	

(注) 同居老親等とは、老人 (S3.1.1以前に生まれた人) のうち、あなた、またはあなたの配偶者の直系尊属で、かつ同居を常況としている人です。

平成8年度山口市決算

歳出合計389億8600余万円

皆さんが納められた税金などがどのように使われたかを理解していただくため、市では財政状況の公表を行っています。

今回は、平成九年十二月議会において平成八年度の決算が認定されましたのでお知らせします。

平成八年度は、二十一世紀を展望した「第四次山口市総合計画」に基づいて、その基本理念である「自然と文化をはぐくみ躍動する中核都市 やまぐち」の実現に向け、各種の施策を展開しました。

一般会計

当初予算四百十五億四千四百万円です。スタートした平成八年度予算は、決算では歳入三百九十七億四千八百一十万円、歳出三百八十九億八千六百八十九万円となり、差し引き七億六千九百二十二万円の黒字となりました。この差し引き額から翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支では、四億六千九百三十九万円の黒字となりました。

歳入

歳入では、緩やかな景気の回

復により市税が若干伸びたものの、基金の取り崩しが少なかったため、繰入金が大幅に減っています。

そのほか土地売却収入の減により財産収入が減少し、前年度の決算に比べ一・二パーセント減少となっています。

歳出

歳出では、社会福祉の充実を目的とする民生費が増え、防災への意識の高まるなか防災センターの建設により消防費が増加しています。その反面、食肉センターの

廃止に伴い衛生費が減少、農業構造改善事業によるカントリエレベーターの完成のため農林水産業費が減少しています。

この結果、歳出全体では前年度に比べて〇・八パーセントの減少になりました。

特別会計

平成八年度特別会計の歳入歳出決算については、別表のとおりです。

一般会計歳入歳出決算概要

区 分	平成7年度決算額	平成8年度決算額	伸率 (%)
市 区	175億3,747万円	179億3,322万円	2.3
地 方	10億2,283万円	10億6,590万円	4.2
利 子	4億7,024万円	2億5,468万円	-45.8
割 付	5,219万円	5,080万円	-2.7
交 付	3,792万円	3,847万円	1.5
金 庫	3億7,235万円	4億0,469万円	8.7
支 出	2,462万円	2,500万円	1.5
金 庫	50億8,591万円	51億8,792万円	2.0
支 出	2,615万円	2,729万円	4.4
金 庫	5億3,192万円	5億6,006万円	5.3
支 出	4億8,306万円	4億9,802万円	3.1
金 庫	34億3,852万円	34億6,075万円	0.6
支 出	20億7,392万円	19億4,434万円	-6.2
金 庫	5億0,450万円	1億5,936万円	-68.4
支 出	2,648万円	1,646万円	-37.8
金 庫	13億1,405万円	3億9,788万円	-69.7
支 出	4億5,086万円	6億1,581万円	36.6
金 庫	15億5,047万円	15億0,566万円	-2.9
支 出	52億3,660万円	56億0,170万円	7.0
合 計	402億4,006万円	397億4,801万円	-1.2

歳 出

区 分	平成7年度決算額	平成8年度決算額	伸率 (%)
議 会	3億3,697万円	3億4,102万円	1.2
総 務	55億1,573万円	52億3,880万円	-5.0
民 生	67億7,138万円	72億0,453万円	6.4
衛 生	49億7,894万円	43億5,773万円	-12.5
農 業	1億2,642万円	1億1,878万円	-6.0
林 業	20億7,287万円	17億8,319万円	-14.0
水 産	14億2,908万円	12億5,079万円	-12.5
商 工	61億7,077万円	63億5,036万円	2.9
土 木	11億4,155万円	13億0,070万円	13.9
消 防	64億7,232万円	65億1,734万円	0.7
教 育	2億5,259万円	1億4,476万円	-42.7
災 害	37億2,563万円	40億7,889万円	9.5
復 旧	3億0,000万円	3億0,000万円	0.0
債 権			
支 出			
合 計	392億9,425万円	389億8,689万円	-0.8

特別会計決算概要

会 計 区 分	歳 入	歳 出
国 民 健 康 保 險	71億4,650万円	65億9,205万円
老 人 保 健 付 給	127億5,091万円	126億8,117万円
同 和 対 策 資 金 貸 付	1億0,133万円	1億0,133万円
下 水 道	64億2,485万円	64億1,975万円
土 地 取 得	8,082万円	8,082万円
駐 車 場	4,397万円	3,597万円
農 業 集 落 排 水	11億2,108万円	11億0,376万円
特 別 林 野	2,098万円	1,833万円
合 計	276億9,044万円	270億3,318万円

厚生年金・国民年金・簡易生命保険 積立金還元融資事業

平成8年度に厚生年金・国民年金・簡易生命保険積立金還元融資を受けて実施した事業と、その融資額は次のとおりです。

- 厚生年金・国民年金積立金** 1億0730万円
 - ・リサイクルプラザ建設 2130万円
 - ・興進小・湯田中・大殿中・宮野中夜間照明施設整備 3550万円
 - ・ごみ収集車などの購入 5050万円
- 簡易生命保険積立金** 20億3850万円
 - ・仁保共同調理場新築 2930万円
 - ・仁保小学校舎増改築 1億3230万円
 - ・宮野小学校舎増改築 2億1260万円
 - ・大殿中学校舎増改築 2830万円
 - ・消防防災施設整備事業 150万円
 - ・鑄銭司幼稚園改築 6900万円
 - ・林道障子ヶ峠・桂ヶ嶽線整備 1200万円
 - ・香山公園整備事業 930万円
 - ・木戸公園整備事業 950万円
 - ・河原谷公園整備事業 2420万円
 - ・藤尾山公園整備事業 1830万円
 - ・維新公園整備事業 170万円
 - ・亀山公園整備事業 150万円
 - ・公共下水道事業 14億8900万円

◆決算から見た市税のゆくえ

市税は総額179億3,322万円で、市の歳入の45.0%を占めています。

この市税は、山口市のまちづくりに次のように生かされています。

- 道路や公園整備などの土木費 22億9653万円
- 学校・社会教育などの教育費 30億0917万円
- 老人・社会福祉などの民生費 25億6826万円
- 健康づくり、きれいなまちづくりの衛生費 21億2288万円
- 農林水産業費、商工費 9億8864万円
- 生命と財産を守る消防費 7億0279万円
- 議会費、市の管理運営などの総務費 31億6421万円
- 市債の償還などの公債費 27億4586万円

市債の状況

区分	平成7年度 決算額	平成8年度 決算額
一般会計	372億1,109万円	405億3,620万円
特別会計	229億8,397万円	254億9,425万円
合計	601億9,506万円	660億3,045万円

市有財産現在高(平成9年3月末現在)

区分	現在高
土地	324万4,232.76㎡
建物	31万6,418.45㎡
山林	6,461.47ha
立木	81万2,396㎡
有価証券	8,360万円
出資による権利	6億2,728万5,230円 3,104.09㎡
債権	17億1,296万9,124円
基金	91億530万7,451円
金土地	7,584.68㎡

平成8年度に実施した主な事業

■生活環境の整備

- ・道路の整備 市道御堀平井線、宮島町小野線、由良前須川線、東山通り下矢原線、一本松朝倉線、泉町平川線の用地取得、補償など
- ・公園の整備 御堀公園、香山公園、木戸公園、河原谷公園、藤尾山公園の整備
- ・下水道の整備 宮野、吉敷、大歳、平川、大内御堀地区の公共下水道の整備、仁保、名田島の農業集落排水の整備、合併処理浄化槽設置に対する補助
- ・住宅の整備 陶笹尾住宅の整備、住宅マスタープラン推進事業
- ・河川の整備 油川、奥小野川、綾木川の改修
- ・ごみ処理対策 リサイクルプラザ建設及び運営
- ・防災対策 防災センター建設

■労働環境の整備・充実

- ・ファミリー・サポートセンターの運営費補助

■教育・文化・体育の振興

- ・教育施設 嘉川小屋体の整備、仁保小・宮野小の増改築、大殿中改築、仁保共同調理場新築、仁保中給食受入施設新築、鑄銭司幼稚園改築
- ・社会教育施設 宮野公民館の空調設備改修、嘉川公民館合併処理施設設置
- ・学術・文化機能の拡充 山口市文化振興財団の設立、中原中也記念館増築
- ・文化財の保存・整備 史跡指定地土地及び史跡指定地周辺土地買上げ

■社会福祉の充実

- ・在宅福祉の充実 デイサービス・ショートステイ・ホームヘルプサービスなどの充実
- ・児童福祉 留守家庭児童学級の建物新築(小鯖、吉敷)

■産業の振興

- ・農業 ため池の整備(陶、秋穂二島)、地域調整推進事業(とも補償)
- ・林業・水産業 地蔵峠線の改良、林業構造改善事業(林道工事)、創造の森整備、山口漁港海岸保全施設整備(護岸工事)、山口漁港環境整備
- ・商工・観光 中小企業への融資、JR山口駅歓迎塔設置工事、商業基盤施設(連結アーケード)整備事業補助
- ・企業誘致 鑄銭司団地の整備、佐山ハビテーションの整備

企業会計決算

山口市自動車運送事業業務量

区分	平成7年度	平成8年度
営業日数(日)	366	365
現有車両(両)	34	34
年間走行キロ(km)	1,261,595.6	1,267,812.0
年間輸送人員(人)	1,712,686	1,639,894

山口市自動車運送事業収支決算

区分	平成7年度決算額	平成8年度決算額
収益的収支	収入	7億9,125万円
	支出	6億3,556万円
資本的収支	収入	60万円
	支出	1億2,078万円
		1億5,633万円

山口市水道事業業務量

区分	平成7年度	平成8年度
年間配水量(㎡)	13,373,732	13,472,495
年間有収水量(㎡)	11,614,902	11,987,988
有収水量率(%)	86.8	89.0
年度末給水戸数(戸)	42,460	43,928
年度末給水人口(人)	112,985	115,200

山口市水道事業収支決算

区分	平成7年度決算額	平成8年度決算額
収益的収支	収入	24億1,766万円
	支出	23億8,690万円
資本的収支	収入	9億5,227万円
	支出	14億6,582万円
		21億8,760万円



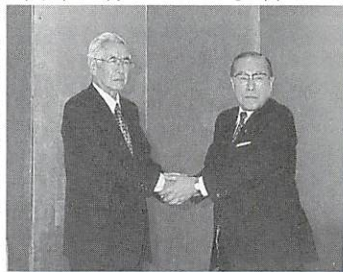
一走る楽しさ、タスキにのせて

佐内市長の号砲で91チームが一斉にスタート。第49回山口市駅伝競走大会が1月18日、山口南総合センターをスタート・ゴールに行われました。コースは陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、嘉川、佐山の南部6地区を駆けぬける31.8km。周防大橋では吹き抜ける寒風にコートの襟を立てての応援など、沿道からの熱い声援を受けてのレースでした。優勝チームは総合・一般1部が自衛隊山口A、地区の部が宮野、一般2部は山口県警察、女子の部が中村女子高陸上部。タスキは来年の50回記念大会へ引き継がれます。



県経済農業協同組合連合会が山口物流産業団地に進出

かねてより深溝・佐山地区に整備をすすめていた山口物流産業団地に、山口県経済農業協同組合連合会の進出が決まり1月21日、佐内市長と山崎哲夫・代表理事会長が、市内のホテルで進出協定の調印を行いました。新しく立地するのは（仮称）アグリ総合センター。同団地のE区画約95000を取得、98年度は約20億円をかけて米関連施設を優先的に整備する予定。年間取扱高は当初約40億円を見込んでおり、今後5年くらいをかけ年次的に整備していきます。



平川中で新春かるた大会

各学校で新春にちなんだ行事が行われましたが、このうち恒例の新春かるた（百人一首）大会が1月17日、平川中学校（松永恒雄校長）で行われました。1年生約160人が体育館に集まり、クラス対抗の総当たり戦で取った枚数を競い合いました。冬休みの宿題や授業前の自主学習などで歌を覚えてきたもので、中にはほとんどの歌を覚えてきた生徒もいるということです。試合では進行役の先生が1試合に30首の歌を読み上げ、生徒たちは床に並べられた札をはさんで向かい合い真剣な表情。札を取った生徒は笑顔で「やったー」と歓声を上げていました。



モニター短信

平川地区平井中道の溝沿いの田の水戸口で、近ごろ珍しくなった正月11日の農始めのお飾りを見ることができました。

水戸口には、稲株に見立てたわら束を中心に松竹梅が添えて立てられ、その前に産土神と荒神（農神）の二本のご幣、それに家族3人で「なうた」といわれる3組のしめ縄が飾られています。

田主のご主人にお尋ねしますと、2000年の昔から農耕民族として生きてきたその末裔として、米を作る田地を母体とみて神聖化してあがめお祭りをしてしているとのこと、これは農耕民族精神の表れであると力強くお話をされました。

14日のどんど焼で、おとそを供えて、これらを焼き、その灰を感謝と五穀豊稔を祈念しつつ、水戸口から水止へ順次田ごとにまいていきます。

食べ物に対する感謝の念が薄れていく現在、このような伝統行事が脈々と続けられているのを見ると、自然を崇拜し自然との共存の中で生きてきた「豊葦原の瑞穂の国」日本の真の心を知る思いがします。



平川地区広報広聴モニター 又野敏子さん

お正月大作戦！

1月17日、ふしの会館で「みくくすくらぶ『お正月大作戦』」と題したイベントが行われました。これは、お正月に使いすぎたおなかにやさしいお菓子を自分達で作って食べようというもので、小学1～4年生まで12人の子どもたちが、「豆腐のチーズケーキ」と「おからのパウンドケーキ」作りに挑戦。

子どもたちは、「とうふやおからのケーキってどんなのかな？」と最初は半信半疑でしたが、作っていくうちにどんどん熱中していました。



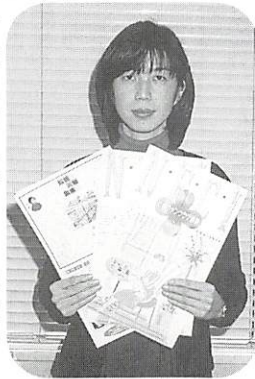
- 7日 第26回後期市民文化祭（山口市市民会館）8日）▽青少年育成者フォーラム（山口南総合センター）
- 11日 第36回山口市民ロードレース大会（県陸上競技場）
- 14日 年金相談（市役所本庁ほか）15日）▽バレンタインデー・コンサート（山口市市民会館）
- 15日 第7回山口名田島田園マラソン大会（山口南総合センター）▽親子で野鳥を見る会（矢原河川公園）
- 18日 中原中也記念館開館4周年記念無料開館
- 19日 高齢者健康づくり教室（保健センター）
- 21日 第3回中原中也賞選考会（西村屋旅館）▽子ども映画会（市児童文化センター）
- 22日 第21回山口市民インディアカ大会（県体育館）
- 24日 3歳児健康診査（保健センター）
- 25日 市民無料法律相談（白石公民館）
- 26日 1歳6か月児健康診査（保健センター）27日）



このこよみ

仁保の未来を語ろう ～仁保ファンクラブ通信～

市では、仁保地区を中心とした「中山間地域づくり」を、仁保に暮らす人をはじめ、たくさんの方と一緒に進めていこうと様々な取り組みをしていますが、その一環としてこの度、情報誌「仁保ファンクラブ通信」を発刊しました。一緒に企画したのは、女性起業家の支援団体である「WWB/ジャパンやまぐち」。市と共同で仁保地域の活性化に取り組んでいます。同事務局の古川栄美子さん(写真)は、「女性の感性を焦点にあてて地域づくりや人材育成のお手伝いをしています。地域内外のたくさんの方が一緒に新しい地域づくりについて考えていければと思っています」と、今後に期待を寄せています。



なお、ファンクラブ通信は仁保地区にはすでに全戸配布していますが、仁保地区以外の方にも希望者は無料で送付いたします。問い合わせはWWB/ジャパンやまぐち(☎20-1879)まで。

「仁保応援団塾」参加者募集

仁保地区外からも、たくさんの方の参加をお待ちしています!

日時 2月21日(土) 15時～17時
場所 KDD山口衛星通信所
パラボラ館多目的ホール(仁保中郷)
内容 農産加工起業事例紹介
「赤米」 赤松萬里子さん
インターネットを介した
ワークビジネスのデモンストレーション
など

参加料 無料
(2月10日までに電話でお申し込みください)
申し込み・問い合わせ
WWB/ジャパンやまぐち(☎20-1879)

「ごま豆腐」の巻 * 流し箱(15×14×5cm) 1杯分

(材料)

むきごま・くず粉 各カップ1、砂糖・塩・酒 各少々

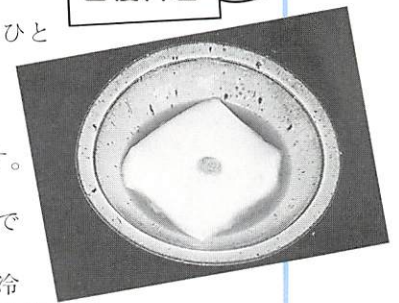
(つけじょうゆ材料)

醤油 大さじ2、みりん 大さじ2、水 大さじ4、かつおぶしひとつまみ

- 1 むきごまは水洗いし、カップ3の水につけておきます。
- 2 1をミキサーにかけ、布袋かガーゼでこして、ごま汁をつくります。
- 3 くず粉をカップ2の水でときます。
- 4 なべに2と3を入れ、砂糖と塩を少々(かくし味)加え、とろ火で20分くらい煮てください。
- 5 流し箱を水にぬらして、4を流し込んでラップをして、そのまま冷します。盛りつけるときに冷水をいれて冷した後、適当な大きさに切ってください。
- 6 つけじょうゆは、材料をあわせてひと煮たちさせたと、十分さましておいてください。
- 7 できあがった豆腐の上におろしわさびをのせ、つけじょうゆをかけてできあがり。

* むきごまと同じように、炒りごまやピーナッツも使用できます。

くず料理大好きおばさん(大歳)より



主なできごと (1/11～22)	
11日	二島地区つな引き大会 市内各地でどんど焼き
12日	長野オリンピック聖火 リレー
15日	山口市新成人のつどい
17日	・みつくすクラブ 「お正月大作戦」 ・かるた大会 (平川中学校など)
18日	山口市駅伝競走大会
21日	山口物流産業団地進出 協定調印式
22日	竹馬大会(小鯖小学校)

新聞紙やダンボールは、再生して利用できる「資源ごみ」です。こうした資源ごみは山口市リサイクルプラザへ持ちこめば、原則として無料で引き取り、再利用いたします。また、子ども会などの古紙回収などがあれば、ご協力ください。

なお、どうしてもごみとして捨てる場合は、新聞は何回かに分けて、ダンボールは燃えやすいように小さく切って指定ごみ袋に入れてください。

新聞紙、ダンボールはこうして

今年からスタートした可燃ごみの「指定ごみ袋制度」。初日となった一月五日は、指定ごみ袋以外のいわゆる「違反ごみ」が全体の約8%ありましたが、現在では平均して1%弱となり、多くの市民の方にご協力いただいています。

今後も、指定ごみ袋の使用率100%を目指して啓発に努めていきますので、市民の皆様の一層のご理解・ご協力をよろしく願います。

指定ごみ袋制度スタートから一か月
指定ごみ袋の使用率

99%
に!

科学教室

「親子で野鳥を見る会」

- 日時 2月15日（日）午後1時～3時（小雪決行）
- 場所 矢原河川公園
- 募集人員 市内の小学生以上とその保護者約30組
- 受講料 無料
- 持参品 防寒具、筆記用具、あれば図鑑・双眼鏡
- 申し込み 2月3日～13日までの月曜日を除く、午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター（湯田温泉五丁目2-13 ☎22-4285）へ
- ※雨天の場合、児童文化センターで講義とビデオ学習を行います。



市臨時職員の募集

市では、臨時職員を希望される方に前もって登録していただき、欠員などがある場合、必要に応じて雇用します。
 ※登録していただいても、仕事量や登録者の関係で雇用できない場合もあります。
 ○登録受付 2月2日から随時
 ○登録期間 平成11年3月まで
 ○申し込み 市販の履歴書に自筆で記入し、写真を張って下記のところへ
 〒753-8650 市役所職員課人事研修担当（☎22-4111）

職 種	勤 務 時 間	賃 金	保険等
一般事務	8:30～17:15（月～金）	日額6,640円	加 入
	8:30～17:15（月15日）	日額6,640円	非加入
保 母 （要資格）	8:30～17:15（月～金）	日額7,440円	加 入
	8:30～12:30（土）		
給食調理員	15:15～19:15（月～土） ※土曜日は隔週	時給 930円	非加入
	8:30～17:15（月～金）	日額6,640円	加 入
	8:30～17:15（月15日）	日額6,640円	非加入
	1日8時間以内	時給 830円	非加入

パソコンの超初心者コース

- 日時 2月25日～3月13日までの毎週水・金曜日、午後7時～9時
- 場所 サンフレッシュ山口
- 内容 Windows95の基礎、表計算ソフトExcel95入門
- 対象 パソコンの超初心者
- 募集人員 20人（応募者多数の場合は抽選）
- 受講料 4,000円（テキスト代を含む）
- 申し込み 2月13日（必着）までに、往復はがきに住所・氏名・電話番号・年齢・勤務先を明記のうえ、下記のところへ
 〒753-0056 山口市湯田温泉五丁目5-22 / サンフレッシュ山口（☎33-0001）へ

山口県身体障害者福祉センターの1日体験入所

- 日時 3月1日（日）午前10時～午後4時30分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター（八幡馬場36-1）
- 体験科目 理学療法、作業療法、言語訓練、軽作業、陶芸、手芸、一般事務（パソコン操作）、書字計算のうち、希望する3科目
- 対象 肢体が不自由な方（身障者手帳の有無は問わず）
- 募集人員 10人程度
- 料金 無料
- 申込期限 2月20日（金）
- 申し込み 所定の申込書または電話・ファクスで、山口県身体障害者福祉センター（☎25-2345 / ファクス25-2347）へ

下関本場のふく賞味と長府庭園ツアー

- 期日 2月18日（水）・21日（土）・22日（日）の3日
- 時間 午前8時・山口市民会館前出発 / 午後5時帰着予定
- 行程 山口市民会館～長府庭園と街並み散策～彦島・南風泊（食事）～門司レトロ地区～山口
- 最少催行人員 30人
- 参加料 大人6,900円、身障者・子ども6,500円（食事代等含む）
- 申し込み 山口市交通局（第二種旅行業知事登録第2-44号 ☎22-2555）へ

山口市の番組（2月分）

- 「山口のんた情報」
山口ケーブルテレビの12チャンネルで、毎日9時30分・13時・19時・23時から、「山口市・防府市・小郡町のお知らせ」に続き、「山口のんた情報」「小郡町あのおね」「ほうふホットライン」を交互に20分間放送。
 ★山口市駅伝競走大会（1日～15日放送）
 ★山口の節分（16日～28日放送）
 「やまぐちしま専科」
 山口朝日放送「5時からワイド」の1コーナーとして、毎週水曜日の午後5時30分頃から5分間放送。
 ★市報ができるまで
 市報など、市の広報広聴活動についてご紹介いたします。（4日放送）
- 「わたしたちのまち山口」
毎週日曜日の午前11時40分～5分間、テレビ山口で放送。
 ★ホームヘルパーさんの仕事
 ホームヘルパーさんの仕事を紹介しながら、在宅福祉について考えます。（8・15・22日放送）
- ★山口市観光ボランティア
 観光ボランティアガイドのみなさんの活動をご紹介します。（18日放送）
 ★文化財を大切に
 文化財の保護について考えます。（25日放送）

口座振替通知書の省略について

市からの公金を口座振替で支払う場合に、「口座振替通知書」を郵送していますが、経費節減・事務の合理化を図るため、4月1日からは省略することとなりました。
 平成10年度分の支払いからは、通帳に担当課名を記載しますの
 で、支払いの確認は通帳の記載により行ってください。
 なお、平成9年度分の支払い、および税金や国民健康保険料の還付金などについては、従来どおり通知書を郵送します。
 ○問い合わせ 市役所出納室（☎22・4111）へ



催し物とお知らせ

98プロ野球オープン戦 広島東洋カープ VS 西武ライオンズ

- 日時 3月14日(土) 午前11時30分開場/午後1時プレーボール
- 場所 山口市スポーツの森・西京スタジアム
- 入場料
 - ・ネット裏 大人3,700円/小・中学生2,500円
 - ・内野席 大人3,200円/小・中学生2,000円
 - ・外野席 大人1,500円/小・中学生500円
- ※幼児同伴の場合は大人券1枚に対し1人目無料、2人目から小人料金をいただきます。
- チケット販売 杉本スポーツ、清水スポーツ、マルヤスポーツ
- 問い合わせ 山口市体育協会(市体育課内 ☎22-4111) または T Y S テレビ山口事業部(☎23-3200) へ

訂正

1月15日号16頁に掲載しました「井戸水の水質検査」の記事中、問い合わせ先電話番号に誤りがありました。訂正してお詫びします。
(正) 山口健康福祉センター(☎34-2525)

4月から小学校・中学校へ入学するみなさんへ

～入学通知書は届きましたか～

☆小学校へ入学される方

平成3年4月2日から4年4月1日までに生まれた方、または日本国籍を有しない方で保護者から申し出のあった方

☆中学校へ入学される方

昭和60年4月2日から61年4月1日までに生まれた方、または日本国籍を有しない方で保護者から申し出のあった方

※入学通知書が届いていない方は、市教育委員会学校教育課(☎22-4111)へお問い合わせください。

固定資産課税台帳の縦覧

平成10年度の固定資産課税台帳の縦覧を、下記のとおり行います。

- 期間 3月2日～20日、午前8時30分～午後5時15分(土・日は除く)
- 場所 市役所課税課
- 縦覧できる人 本人または同居の親族、納税管理人、本人から委任を受けた人(委任状または委任通知書が必要です)
- ※本人の印鑑を持参してください。法人の固定資産課税台帳を縦覧される人は、代表者印を押印した委任状または委任通知書と、縦覧される人の印鑑が必要です。
- 問い合わせ 市課税課(☎22-4111) へ

サビエル記念聖堂完成記念講演会「サビエルを語る」

- 日時 3月1日(日) 午後2時～4時
- 場所 山口市民会館大ホール
- 講師 立花 隆氏
- 入場料 無料(要入場整理券)
- 定員 1,500人(抽選)
- 申込方法 2月14日(必着)までに、往復はがき(1枚につき2人まで)に代表者の氏名・住所・電話番号・同伴者の氏名を記入し、下記のところへ
〒753-0042 山口市惣太夫町2-1/JR山口駅2階(財)山口観光コンベンション協会(☎33-0088) へ



募集コーナー

ガールスカウト団員募集

- 募集团 第4団(大殿・白石・大内・宮野) / 第33団(湯田・吉敷・平川・大歳・陶・鑄銭司・名田島・二島・嘉川・佐山)
- 資格 小学1年生～高校3年生
- 申し込み
 - ・第4団/小沢登米子さん(滝町2-5 ☎22-0593)
 - ・第33団/山口富美子さん(駅通り二丁目10-17 ☎22-2336)

ボランティア養成講座

- 内容 ボランティア活動の意義などについて・実習
- 募集人員 30人(先着順)
- 受講料 無料
- 申し込み 2月12日(木)まで
- 申し込み 2月12日(木)まで
- ※全日程参加された方には、修了証をお渡しします。

日 時	内 容	講師・指導助言者など
2月13日(金)	10:00~12:00 情報交換・交流会 大殿公民館	—
2月13日(金)	13:00~15:00 講義「生涯学習とボランティア活動」 大殿公民館	山口大学教育学部 助教授 川間健之介氏
2月20日(金)	10:00~12:00 実習【図書分類】 児童図書館	市立児童図書館司書 田中雅美氏
2月20日(金)	13:00~15:00 実習【読み聞かせ】 児童図書館	
2月23日(月)	9:30~12:00 実習【パネルシアター①】 大殿公民館	なかよしパネル代表 吉次由起子氏
2月23日(月)	13:00~15:00 講義・実習「リサイクルとボランティア活動」 大殿公民館	やまぐちエコ倶楽部会員 山崎久美氏
2月24日(火)	9:30~12:00 実習【パネルシアター②】 大殿公民館	なかよしパネル代表 吉次由起子氏
2月27日(金)	13:00~16:30 講義「ボランティア活動の実際」話し合い 大殿公民館	生涯学習ボランティア相談員 西山香代子氏

編集後記

▽シンビジュウム「マサコ」を育てて三年目、部屋の中でやっと咲き出した。若い時の三年は長い、年をとっての三年は早く感じた。▽北米大陸を一周してきたが広大な国であった。米国のウォール街は活気に満ちていたし、カナダはこれから発展する希望のある国だ。▽近く新年度予算の査定も終わり、いよいよ三月市議会へ上程される。権限移譲はうれしいが、財源はどうか。北米ではすでに確立していた。

健康コーナー

1歳6か月児 ・3歳児健康診査

■1歳6か月児健康診査

* 期日 2月26日(木)・27日(金)

* 対象 平成8年8月生まれの幼児

■3歳児健康診査

* 期日 2月24日(火)・25日(水)

* 対象 平成7年2月生まれの幼児

○ 受付時間 午後1時～2時

○ 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)

○ 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

* 対象児には事前にご案内の文書を送付します。

山口環境保健所からの お知らせ

■心の健康相談

* 期日 一般精神保健相談…2月5日(木) / 老人精神保健相談…2月12日(木)

* 時間 午後1時～3時

* 申し込み 精神保健班(☎34-2525)へ

■山口地区痴呆性老人を支える家族の会

* 日時 2月10日(火)午後1時30分～3時30分

* 対象 痴呆性老人を介護している方など

* 申し込み 精神保健班(☎34-2525)へ

■乳幼児特別クリニック

* 期日 2月16日(月)

* 受付時間 午後1時～1時30分

* 対象 発育・発達について心配のある乳幼児

* 申し込み 地域保健班(☎34-2525)へ

■パーキンソン病患者・家族交流会(翠陽会)

* 日時 2月18日(水)午前9時30分～正午

* 対象 パーキンソン病患者およびその家族

* 申し込み 難病班(☎34-2525)へ

◆ 場所 山口環境保健所(吉敷3325-1)

* 必ず、事前に予約してください。

育児講座 「赤ちゃんのお世話」

○ 日時 2月23日(月)午後1時30分～2時30分

○ 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)

○ 内容 季節や発育にあわせた育児のポイント

○ 対象 2～5か月の乳児をもつ母親

○ 受講料 無料

○ 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

ツベルクリン反応検査 ・BCG接種

○ 期日 ツベルクリン反応…3月3日(火) / BCG…3月5日(木)

○ 受付時間 午後1時30分～2時30分

○ 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)

○ 対象地区 大殿・白石・湯田・仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳

○ 対象 生後3か月～4歳未満の者で、BCG接種未接種者、再検査者

○ 料金 無料

○ 持参品 母子健康手帳・体温計

○ 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ(予約制)

催し物とお知らせ

ふるさとセミナー'98

○ 日時 2月20日(金)午後7時～8時30分

○ 場所 デザインプラザHOFU(防府市八王子二丁目8-9)

○ 講師 勝部領樹氏(元NHKキャスター)

○ テーマ 「21世紀へのふるさと創造の夢」～地域に新しい魅力と活力を～

○ 入場料 無料

○ 問い合わせ デザインプラザHOFU(☎0835-25-3700)へ

公共下水道 平成10年度 接続可能地域説明会の開催

平成10年度に新たに公共下水道に接続可能な区域の方を対象に、説明会を開催します。

説明会では本管工事、宅地内へ設置していただく排水設備工事、下水道使用料、融資あっせん制度、受益者負担金の制度等について、説明します。

○ 時間 午後7時から

○ 問い合わせ 市下水道管理課(☎22-4111)へ

日時	町内会名	会場
2月16日(月)	御堀(一部) 御堀ヶ丘 御堀団地	大内公民館
	閭(一部) 岡大塚(一部) 神郷(一部) 中野(一部)	平川公民館
2月17日(火)	上桜島(一部) 沖桜島(一部) 西桜島(一部)	宮野公民館
	古曾中原(一部)	古曾中原公会堂
2月18日(水)	湯田大橋(一部)	エビスヤ新館

■対象区域の方には回覧等で連絡します。

2月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系								
	番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称							
1	斉藤	外科眼科	山口24-3550	吉野内科循環器科	山口32-1222	嘉村	外科	小郡72-2513	小児科柳沢医院	小郡73-3121	たむら	医院	山口89-4480		
8	鴻城	医院	山口22-0166	尼崎	内科	山口22-1771	相川	医院	山口86-2177	岩崎	クリニック	小郡73-0637	同仁	病院	宇部65-2130
11	坂本	整形外科	山口25-5566	のむら	内科胃腸科	山口28-7878	村田	外科	小郡72-7100	上郷	医院	小郡72-0916	同仁	病院	宇部65-2130
15	山口	病院	山口22-1191	カワノ	医院	山口22-3464	小川	整形外科	小郡72-2887	小橋	クリニック	小郡73-5000	同仁	病院	宇部65-2130
22	丘	病院	山口25-1100	みほり	クリニック	山口24-8031	同仁	病院	宇部65-2130	山岸	内科	小郡72-2788	田村	内科	山口89-4749

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■ 休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■ 休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	2月7日		2月14日		2月21日		2月28日					
	内科系	田村 <th>内科</th> <th>山口89-4749 <th>岡村 <th>医院 <th>小郡73-2053 <th>同仁 <th>病院 <th>宇部65-2130 <th>共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th></th></th></th></th></th></th></th></th>	内科	山口89-4749 <th>岡村 <th>医院 <th>小郡73-2053 <th>同仁 <th>病院 <th>宇部65-2130 <th>共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th></th></th></th></th></th></th></th>	岡村 <th>医院 <th>小郡73-2053 <th>同仁 <th>病院 <th>宇部65-2130 <th>共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th></th></th></th></th></th></th>	医院 <th>小郡73-2053 <th>同仁 <th>病院 <th>宇部65-2130 <th>共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th></th></th></th></th></th>	小郡73-2053 <th>同仁 <th>病院 <th>宇部65-2130 <th>共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th></th></th></th></th>	同仁 <th>病院 <th>宇部65-2130 <th>共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th></th></th></th>	病院 <th>宇部65-2130 <th>共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th></th></th>	宇部65-2130 <th>共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th></th>	共立 <th>病院 <th>宇部65-2200 </th></th>	病院 <th>宇部65-2200 </th>
外科系	相川	医院	山口86-2177	村田	外科	小郡72-7100	嘉村	外科	小郡72-2513	小林	外科	小郡73-1515

■ 市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■ 木曜日・土曜日(午後)の診療の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ ■ 休日当番医の住所は「健康づくりカレンダー」をご覧ください。または休日当番医テレホンサービス(☎23-5000)でも案内しています。